

■米国：NextEra 社、CO₂排出量を 2021 年までに 65%削減

フロリダ州を基盤とする米国の 33 州とカナダで電気供給を行う NextEra 社は 2018 年 9 月 6 日、持続可能関連報告書を公表し、持続可能なエネルギー供給を行うため、2021 年までに 2001 年の水準から 65%以上の二酸化炭素 (CO₂) 排出量を削減する目標を明らかにした。同社は風力と太陽光の再エネへの投資を行い、全米最大の再エネ事業者となっており、既に 2001 年からの CO₂ 排出量を 52%削減している。また報告書では、同社の 2017 年の二酸化硫黄 (SO₂)、窒素酸化物 (NO_x)、二酸化炭素 (CO₂) の排出量は、全米の電気事業者平均より、それぞれ 96%、76%、55%も低いとしている。